

ワンヘルスに関する活動例

分野	活動内容
人獣共通 感染症対策	感染症発生時の対応方法をマニュアル化し、職員に対して周知・教育する。
	人獣共通感染症に対応するクリティカルパス（治療計画書）を作成する。
	感染予防のための正しい歯磨きを普及啓発する。
	動物のワクチン接種を推奨する。
	衛生的な家畜の飼養と農場における生産物の衛生的な取り扱いを徹底する。
	動物の病原体保有状況調査に協力する。
	問診の際、動物の飼育について聴取する。
	健康相談で薬局に来局された方に対し、動物の飼育について聴取し、必要に応じて医療機関の受診勧奨を行う。
	人獣共通感染症に関する周知を行う。
薬剤耐性菌対策	抗菌薬の使用に関するマニュアルを整備する。
	地域の医療機関から薬剤耐性感染症や抗菌薬適正使用に関する相談を受ける。
	薬剤耐性菌による感染症の発生状況を地域の医療機関と共有する。
	院内における抗微生物薬の使用状況を共有する。
	薬剤耐性菌による感染症の発生動向調査に協力する。
	家畜診療施設内における感染症防止のための取組や、耐性対策菌研修会への参加を行う。
	薬剤耐性菌に関する周知を行う。
環境保護	生物多様性に配慮した工事を行う。
	電気、ガソリン使用量の削減をはじめとする省エネルギー、省資源などの地球温暖化対策に取り組む。 （「エコ事業所」への登録）
	太陽光発電やエネファームなど再生可能エネルギーを活用した自家発電に取り組む。
	プラスチックごみ削減に取り組む。 （「プラごみ削減協力店」への登録）
	森林の整備や緑の募金などの森林の整備につながる取組を行う。
	地域における緑化を増やす活動に取り組む。
	建築物等に県産木材を活用する。
人と動物の 共生社会づくり	アニマルウェルフェアに配慮したイベントや保護犬・保護猫の譲渡会など、動物愛護を推進する。
	県内獣肉処理加工施設から提供される県産ジビエを使用した料理を常設メニューとして消費者に提供する。 （「ふくおかジビエの店」への登録）
健康づくり	自然とのふれあいを通じた健康づくりの機会を提供する。
	動物とのふれあいを通じた健康づくりの機会を提供する。
人と動物と環境の より良い関係づくり	食品ロス削減につながる活動を行う。 （「福岡県食品ロス削減県民運動協力店(食べもの余らせん隊)」への登録）
	福岡県産農林水産物の消費拡大につながる活動を実施する。 （「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおか農林漁業応援団体」の登録）
	食育のセミナーを開催するなど、食育活動を行う。
	人の健康や環境等に有益な微生物を使った商品の製造や販売を行う。